

インド

マイソール製紙工場近代化事業



マイソール製紙工場

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	2,381百万円 / 2,374百万円
借 款 契 約 調 印	1988年12月
借 款 契 約 条 件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年8月

[事 業 概 要]

インド西南部カルナタカ州に位置するマイソール製紙工場において、老朽化した設備・機器の更新・修復及び新規設備の増設を行うことにより、生産性の向上と環境対策の強化を図るもの。

[評 価 結 果]

本製紙工場は新聞紙・一般紙を製造しているが、本事業を通じて自家発電設備、流動床ボイラ等が設置されたことにより、安定した電力と蒸気の供給が確保され生産性の向上をもたらした。

事業完成以前の1998年に較べ完成後の2000年では、紙1トン生産に必要なエネルギー費用は約36%減少、また、同工場の操業停止時間は本事業の実施前の約6割に減少し、総生産量は同工場の自助努力による他の機器の更新もあり約37%の増加となった。

他方、本事業により新設されたボイラのSO₂、NO_x排気量（mg / m³）は、既設ボイラの約7割であり、周辺住民の生活環境の改善についても寄与したものと見られる。

なお、今後の同工場の経営については、同国の紙市場の自由化、政府の補助金の廃止等に伴い、新たな設備投資など、競争力強化のための一層の努力が必要と思われる。